	診	1.新製の場 2.1以外の		i f	維持 CAD/CAM冠 5 歯以下のブ 6 歯以上のブ	リッジ 330 ×		単純なもの 60 (90)×	E	歯冠修復の単純印象 乳歯金属冠、既製金札 CAD/CAMインレー	属冠、小児補隙、	冠、前装MC、CA	D/CAMイン			下)ブリッジの 334 (501) >	
		(生PZ) 前C 3/4冠 CAD/CAM冠 796× (1194) 生 単 金硬 4/5冠 FMC HJC (459) 既製 乳歯金属冠 既製金属冠 120× 小児保際装置 (180)		失PZ) 前C 3/4冠 CA レジン前装会	AD/CAM冠 金属冠(前歯)	高 (954) 高 (第詞	複雑なもの 86(129)× +20(30)× ブリッジ支行		1~8歯の義歯の単約 (有床義歯修理) 42(63)×	有床義歯修理) 分割印象				7床義歯内面適合法の印象 30(391)[391]× 272(462)[462]×			
	-				会 全 金硬 4/5冠 FM CRジ 乳食	MC HJC 歯ジャケット冠	166× ∄	形成加算 + 40 (60)× う蝕無痛的3 形成加算		T 前歯のみ(1歯1回に セメント料の算定不 C 34(51)×	51)× 咬		·	5 歯以下のブリッジ 76 (114)×		6 歯以上のブリッジ 150 (225)×	
	冠形			至 } 120 × (180)	既製 乳歯金属冠 小児保隙製	形 既製金属冠 音置	114× (171)	ル成加昇 タービン使用 は算定不可		修 理 70 (105)×		1~8歯の義雄 (1装置につき) 57 (97)[97]×		9歯以上の (1装置につ 187(318)[3	つき)	総義歯(1 283 (481)[装置につき) 481〕×
	成点	生前接 レジン前装金属冠(前歯) 796× (1194) ブレジン前装金属冠(小臼歯) 646 (969) 金4/5冠 FMC 306 (459)		1 + 20(30) × 1				636 × (954) - 466 (699	1 ± 201.301 ×	H-A	5 歯以下のブリッジ(1装置 40(60)× 1~8歯の義歯(1床につき)		80 (120) × 9歯以上の義歯(1床につき) 総義歯(き) 総義歯(1	床につき)	
			象(メタルコア) 支台	(前歯		歯)との他(育	/5冠 FMC - 前歯・小臼歯) 147 (210)×	(大臼歯) 159 (222)×	修	の (う蝕歯インレー修復形成 窩洞形成、imp、BTを)1日で硬組織が fった場合 12	40 (60)× 処置、 20 (180)× 月	(う蝕歯即	100 (150) × 時充填形成) 充填を行っ	1日で硬組織処	190 (285) > 処置、 192) × + 40 (6 (ター	× i0)× う蝕無痛加算 - ビン使用時算定不可)
歯冠		インレー単純 (隣接面を) 含まない) 銀 乳歯 前歯 206×		インレー複乳 (隣接面を) 含む	3/4冠	4/5冠 (小臼歯、Br支台 の生活大臼歯	全部金属冠 5/5冠 (FMC)	レジン前装: Br支台 B 以外	金属冠 石	車ジー・・・			EE, EB	, , , , , , ,		光重合型複合 単純 11	レジン(光CR充) × 複 29 ×
修	金属 = =			317×	408× (乳歯を除く)	348 × (乳歯を除く)	505×	1272	1202 1276	1. 乳歯金属冠 乳臼歯のみ(2. 乳歯ジャケット	直接法はimp、		(歯面処理を行う場合 単純 複雑 106 (159)× 158 (237		允	光重合型レジ アイオノマー (標準型)単純	ン強化グラス 8 × 複 21 × 単純 9 × 複 23 ×
復 及	修 復	Ħ.	前歯 410 ^		927× -	867 × 1084 ×	1155× 1431×	2036	2040	5 歯以下のブリッ 40 (60)× (1装置につき)				処理を行わない場合)		複合レジン(CR充) 材 単純 4× 複 11×	
び	(MC)	銀 大			-	- 363×		_		着 45 (68) × +45 (68) × CAD/CAM愛CAD/CAMイン 脱離再装着は「その他」に記載		道 2 単純 59(89)×		複雑 107(161)×		充	
欠	CAD In	小臼歯 (Ⅰ) 931 ×	小臼歯 (Ⅱ)91	3×	大臼歯 (Ⅲ)1066×	チタン 冠 1266 ×	V	ジン前装 1866× チ	× 根板	根面 被覆 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 である。 である。	パ大52	7×	銀前小209>	×	銀大218×		vジン117×
損	ポンティック	パ前 1852× 銀前 1245×		パ大 1552×	A (1)1301		小臼歯 (Ⅱ)1363×		歯科合着・接着材 を着 接着性レジ グラスアイ>	歯科合着・接着材料Ⅱ 17× 歯科合着・接着材料Ⅲ		グセ 12× リテーナー 6		6 歯以上のブ (1 装置につき			
補		パ小 1476× 銀小 699×		ボル 1276× 造	D 大臼歯 冠 (Ⅲ)1510	i		木	才料	標準型 10× 自動練和型 12×)×		Br装着	5 歯以下 150(225) × 6 歯以上 300(450) × 脱離再装着は「その他」に記載		
綴	ク				銀 485×	が鋳パ	1892×			コ 476× (1個)	屈曲 不特 298×			保 62 × (1個につき)			
	有原原	(1床につき 1~4歯 686(5~8歯 830(9~11歯 1167(1 12~14歯 1629(1	716)× 860)× 227)× 689)× 689)× 689)× 689)× 689)× 689)×	き)(硬質材料) 276 (457)[42 328 (546)[55 490 (809)[74 692 (1152)[109	27) へ 磁 16)× 性 49)× ア 92)× タ パー	× 磁 石										前 歯 臼 歯 ン ジ ン 歯 { 12×(片) { 12×(片) 24×(両) 24×(両) 29×(片) { 37×(片) 73×(両) 29×(両) 29×(両) 23×(両) 29×(両) 23×(両) 23×(□) 23×(
	義 歯	総 義 歯 2660(2775)× ・装着料を含む ・装着料を含む ・ 印象採得を行った場合、連合印象230(391)により算定 - 義歯の装着料 - 大 823×					Richard			R				30 (45)			
	Ī	再装着部位:	$\frac{90)}{45} \times \frac{9 \sim 14 \text{ is } 120(18)}{150 \times 300 \times 100}$	、複合レジン冠	(345) (CRジ) 405 (600) ×	(光) 430 (625)	2. +35(5.	3) (53)	単純印象4	2(63)により	算定		※新製後6月以内	の義歯修理、歯科技工加算あり			
	- 5	充填材料 五	金属ポンティックの前装 E填材料(Ⅲ) 2 × C	填材料11・9・8・ I50×	ファイバー			大臼歯 前歯・小臼歯 注法 299 (405)× 256 (346)× コンビネーション鉤			j 7	大臼歯 小臼歯	f·犬歯 前 歯	1~8歯	160 (240) (225)		
	1	ファイバー(隙装置) 600 (900) × 直)・(間)部位、点数	:×回数、使用本		1000 ×		ポフ	直	接法 262 (349)× 22 ポスト1本(61点)を含	4(298) ×	(コンビCI)	金パラ	553 5	13 494	9歯以上総義歯	190 (285) (255) 245 (368) (310)
			14K、修復物の名称、 229 (329)× CAD/CA				CAD/CAM冠			根管数により最大2本							装着年月日を記載